短大生調査を通じた内部質保証の推進と短大教育の可視化

Promoting Internal Quality Assurance System and Visualizing Educational Outcomes based on the Junior College Student Learning Survey

○堺　完（立教大学）　○山崎　慎一（桜美林大学）　・宮里　翔大（桜美林大学大学院, 非会員）　・黄　海玉（短期大学基準協会, 非会員）

Osamu Sakai (Rikkyo University), Shinichi Yamazaki (J.F. Oberlin University), Shota Miyazato (Graduate School in J.F. Oberlin U.) , Haiyu Huang (Japan Association for College Accreditation)

(1)本研究の目的

・短大教育下の学修経験
・成績、学修成果の獲得
・課外活動の状況、教員との関係
・短大の満足度　etc.

【卒業時】

【在学時】

・就職／進学状況
・資格試験等の結果
etc.

【入学時】

・学生の属性情報
・進学目的や動機
・入試形態　　etc.

短大生調査では主に入学から在学時の状況を把握!!

2　or　3　年間

表1：学修の実態や成果に関する評価基準や項目

基準	区分
基準Ⅰ 建学の精神と教育の効果	**学習成果を定めている。**
	教育の質を保証している。
基準Ⅱ 教育課程と学生支援	**学習成果の査定（アセスメント）は明確である。**
	学生の卒業後評価への取り組みを行っている。
	学科・専攻課程の学習成果の獲得に向けて教育資源を有効に活用している。
	〃　学習支援を組織的に行っている。
	〃　学生の生活支援を組織的に行っている。
基準Ⅲ 教育資源と財的資源	**学習成果を向上させるための事務組織を整備している。**

（短期大学基準協会の提示する2016年度評価基準より関連部分のみ抜粋）

学修の実態と成果の把握
⇒　必須の活動に

(2)短大生調査の特徴

・安定的な調査研究体制
大学・短大・幼稚園の関係者からなる専門家委員会
組織的な研究分析チーム
⇒定期的な改善と研究開発

・学科専攻課程別の分野分類による集計
短大の実情に合わせ専用の分類表を開発
分野ごとの特性を踏まえた分析
⇒短大の多様性への対応

・持続可能な自己点検評価活動の支援ツール
調査費用は参加短大生1人当たり150円
300人の場合、150円×300人=45,000円
学科専攻課程別は1学科2,700円
⇒効率的、効果的、経済的な評価活動
⇒各短大の自律的改善をサポート

・短期大学の実情を知る全国調査
学びの状況を知れる全国調査
⇒高等教育研究としての調査

(3)分析結果（2015調査より）

表2：学科別回答者数と参加短大数（2015年度短大生調査）

	該当学科数	回答者数	全体に占める割合
1: 教育系	31学科	4804	25.9%
2: 教養・総合系	13学科	2321	12.5%
3: 健康系	26学科	4465	24.1%
4: 家政系	9学科	1035	5.6%
5: 芸術系	4学科	260	1.4%
6: ビジネス系	5学科	716	3.9%
7: 理工系	0学科	0	0.0%
8: その他	2学科	50	0.3%
学科別不参加数	–	4881	26.3%
調査回答全体数		18532	100.0%

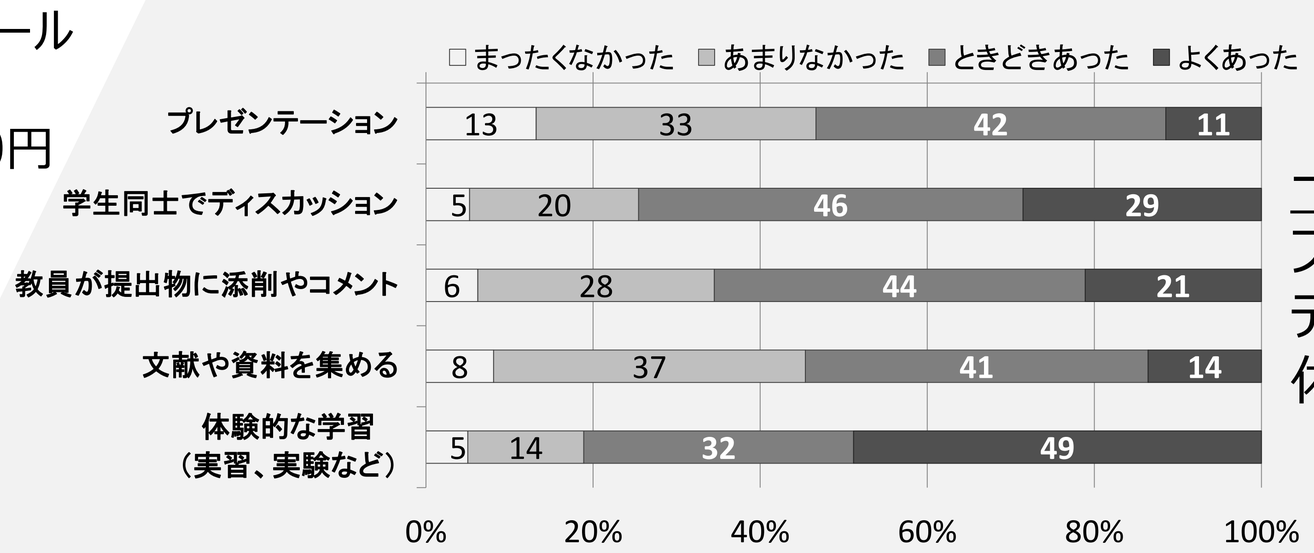

図1：アクティブラーニングに関連する項目（2015年度短大生調査）

一般的な学び
プレゼンテーション
ディスカッション
体験的な学習

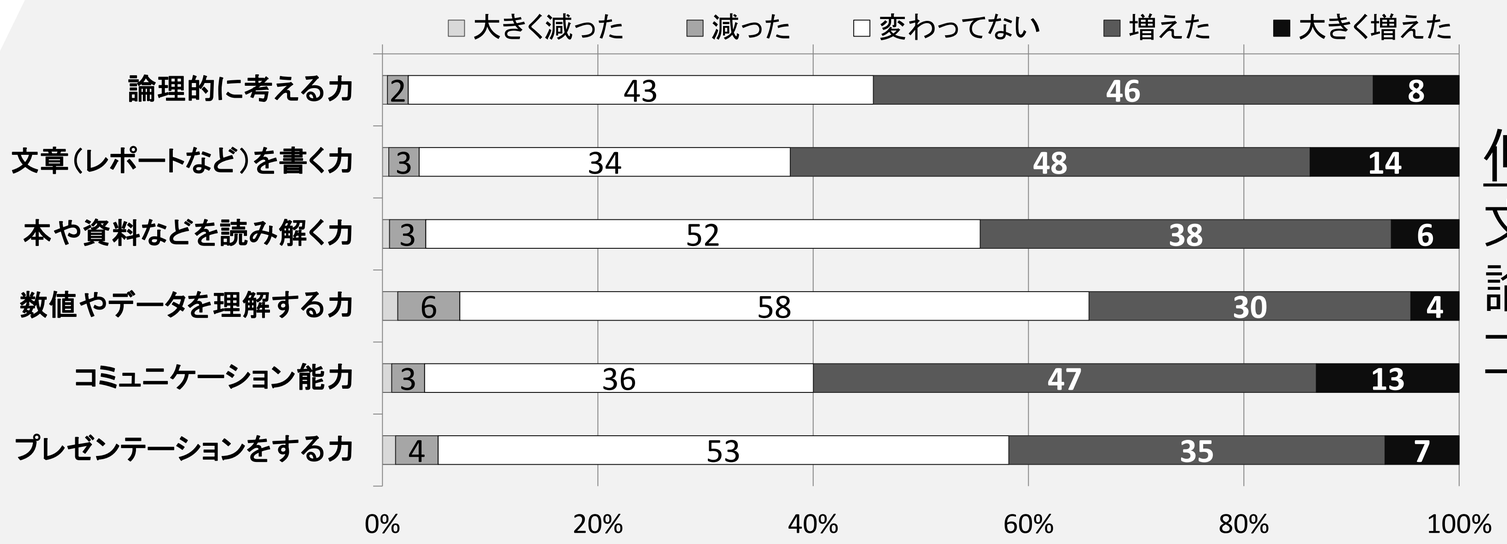

図2：学習成果（汎用的技能）関連する項目（2015年度短大生調査）

伸びを実感
文章を書く力
論理的に考える力
コミュニケーション力

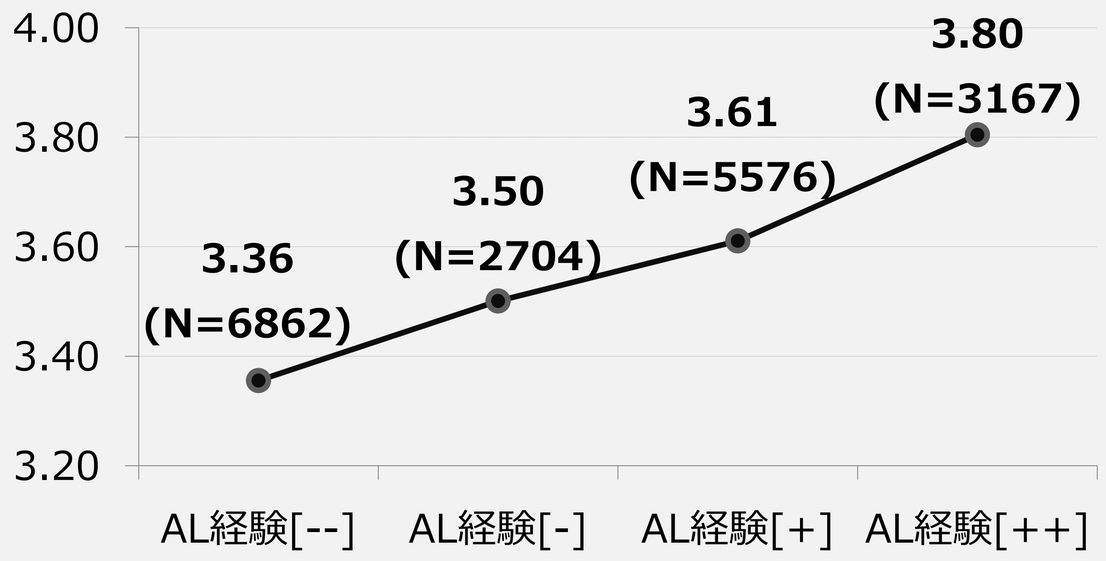

図3：アクティブラーニング（AL経験）に関連する５項目の平均を算出し4区分を作成しそれぞれの区分で汎用的技能の平均値を比較

AL経験が多いと汎用的技能を獲得したと実感

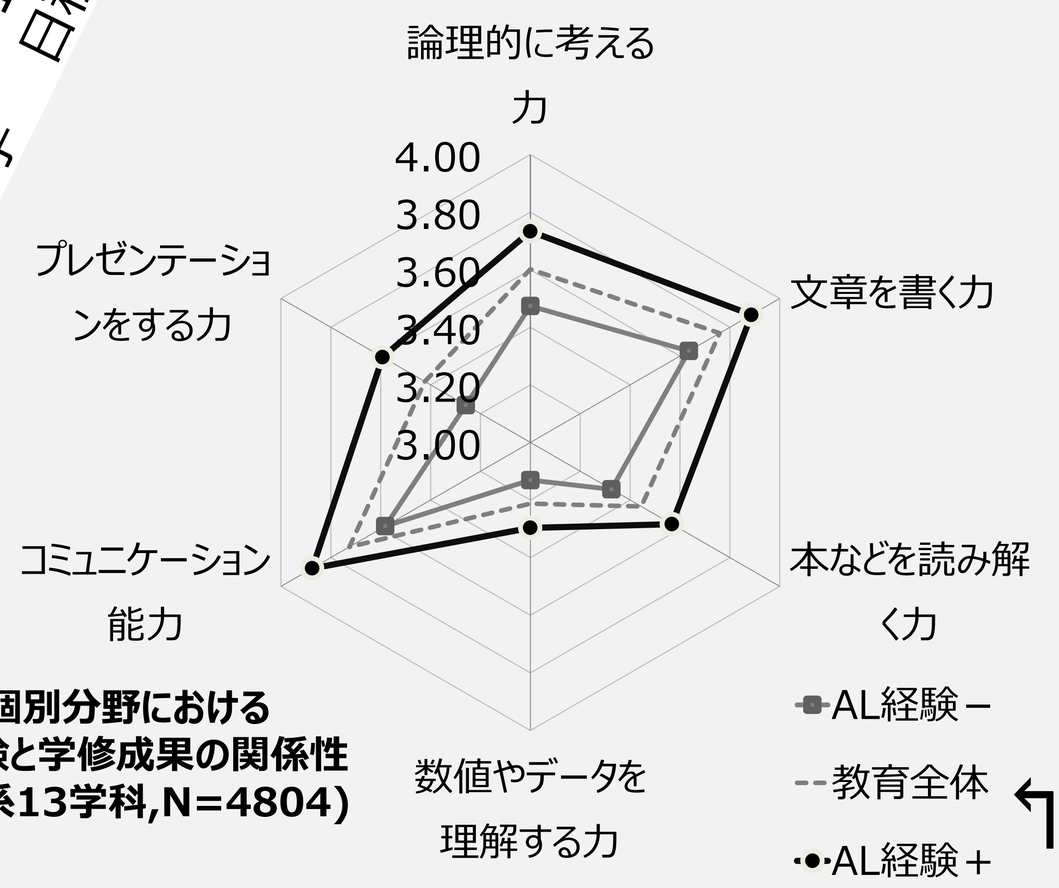

図4：個別分野における AL経験と学修成果の関係性 (教育系13学科,N=4804)

特定の分野においても同様の傾向を示唆

大学教育学会　2016年度課題研究集会
開催地：千葉大学　日程：2016.12. 3

Tandai
Assurance
Nurture
Development
Assessment
Institutional research
Survey
Evidence
Improvement
Collaboration
Harmony
Outcomes
Self-evaluation
Accreditation

短大生調査質問項目リスト

[1] 性別
[2] 年齢
[3] 学年
[4] 居住場所
[5] 通学時間
[6] 志望順位
[7] 内部進学者
[8] 入試区分
[9] 進学選択時の重要度
[10] 進学アスピレーション
[11] 授業における経験
[12] 1週間の活動時間
[13] 教員との関わり合い
[14] 読書経験（量）
[15] 課外活動の経験
[16] 成績状況
[17] 満足度（施設・サービス）
[18] 満足度（教育）
[19] 知識・能力の変化
[20] 将来のキャリア志望
[21] 学内の経済的援助の有無
[22] 学費等の経済的負担割合
[23] 学生生活の充実度
[24] 他者に対する短大推奨度
[25] 短大の総合評価

主なスケジュール（短大生調査2016）
参加申込み期限：2016年9月30日（金）
調査の実施時期：2016年11月～12月上旬
調査結果の通知：2017年2月中旬

費用：
参加短大生1人当たり　150円
学科・専攻課程別集計は1学科　2,700円

お問い合わせ先：
一般財団法人　短期大学基準協会事務局
〒102-0073
東京都千代田区九段北4-2-11第2星光ビル6階
電話　03-3261-3596（評価研究室）
FAX　03-3261-8954
E-mail：chosa@jaca.or.jp